

わんぱく相撲特別委員会 基本方針

わんぱく相撲特別委員長 峯崎 義弘

わんぱく相撲おおらか場所は本年第 27 回目を迎えますが、2001 年に一度途絶えた経緯がございます。しかし地域の多くの声を頂き 2010 年に 9 年ぶりに先輩諸兄姉のご尽力のおかげで復活させて頂きました。やはり青少年育成事業としてこのわんぱく相撲という事業はこのおおらか地域であります大泉町・邑楽町・千代田町にとってなくてはならない事業であります。子供たちに日本の国技である相撲を通して礼儀・礼節を学んで頂き、そして協力して頂く方への感謝の気持ちや相手を敬う気持ちを育むことの大切さを改めて実感する事が必要だと思えます。

また、社会とは成否の連続であります。成功することもあれば失敗することもあります。ただその失敗したという結果で終わるのではなく、なぜ失敗したのか、成功するためにはどうすればいいのかと、前向きに考えることが社会で生きていくためには必要不可欠であります。ぜひともわんぱく相撲を通して社会に出た時に前向きに物事を考えられる大人になるための一助にして頂きたいと考えております。

そして青年会議所とは地域に大きな変化や変革を促す動きを行い、その動きに伴って共感者に移行できる事が本来の青年会議所としての理想の流れであります。

今まで行ってきたこの継続事業にも群馬大泉相撲クラブという共感して頂ける団体が見つかりました。2026 年度はこれまでのおおらか青年会議所が主催という形ではなく共感者である群馬大泉相撲クラブに主催という立場を移行し、今まで培ってきた知識やノウハウを提供しながら協力する体制をとって参りたいと考えております。もしかしたら移行したことにより形や名前は変わるかもしれませんが、根幹にある「子供たちの未来のために」という強い思いは変わる事はありません。

今回私は 2 回目のわんぱく相撲の担当委員長を仰せつかります。子供たちの勝った時の笑顔、負けた時の悔しい顔や涙、またご家族の大きな声援が聞けることを本当に楽しみにしております。何より私が子供たちから色々なものを頂ける素晴らしい機会だと思っておりますので精一杯務めさせて頂きたいと思っております。

最後になりますが行政、そして地域の皆様や関係諸団体の皆様に支えて頂き、素晴らしい第 27 回わんぱく相撲おおらか場所を開催したいと考えておりますので、お力添えの程どうぞ宜しくお願い致します。

<事業計画>

1. わんぱく相撲おおらか場所の実施
2. わんぱく相撲群馬県大会の実施
3. わんぱく相撲全国大会への対応